

発行
社会福祉法人 旭川荘
いづみ寮
〒701-2155
岡山市北区中原664-1先
TEL 086 - 275 - 1816
FAX 086 - 275 - 5646

ソーシャルディスタンスをしっかりととりましょう



お誕生日会食（3面に関連記事）

『余白』のゆる支援

寮長代理 杉原 良行

今年も、はや一年が過ぎようとする中、ふと自分のスケジュール手帳をめくり過去の数か月を見返してみました。日付の枠内に、乱雑に書き留めた仕事や催しの予定。その文字の上に、斜線を引いた跡は今年も少なくありませんでした。

新型コロナウイルス感染症が現在も収束のめどを見せない中ではありますが、いづみ寮でも各種行事の開催に向け、感染対策をはじめさまざまな工夫をして準備を進めました。開催への「期待」と、急な自粛判断を迫られる「心配」とが同居する中、ご利用者の笑顔や喜ぶ姿をイメージして準備にとりかかっていた職員の姿は誇らしく、光って映りました。

たとえ厳しい状況になっても、すべてを「心配」で上から塗りつぶすのではなく、少し形を変えて楽しみを届けたり、対策を講じて参加の機会を提供することを、いづみ寮では積み重ねてきました。そこには、経験を通じて得た「余白（スペース）」の考え方があふれています。

心配なことや不確実なことに管理的・画一的に対応すれば、それは安心につながるかもしれません。一方で、どこかに可能性の枠を探したり、代替案を用意したり、ご利用者の言動を信頼し任せてみるといった「余白（スペース）」を意識できれば、よりご利用者の生活にも潤いや期待感が生まれるのではないのでしょうか。

もっ少しで2023年。私も来年の手帳選びは、余白多めの手帳を手にして、そのスペースに仕事のアイデアや個人的な願いをたくさん記していきたいと思っています。

ヒルゼン高原センター

6月8日、日帰りの旅行が開催されました。舞台は「ヒルゼン高原センター」。

バスから見える景色を眺めたりアトラクションを楽しんだりしながらバスはヒルゼン高原センターに到着しました。

昼食ではラム肉を食べ、その美味しさに感動。作品作りではコップ作りに至集中。お土産コーナー



「では何を買つて帰ろうか真剣に悩んでいる姿が印象的でした。ご利用者の笑顔が宝石みたいに光っていました。皆様の楽しい思い出になってくれれば幸いです。」

(佐久間)



6月8日、日帰りの旅行が開催されました。舞台は「ヒルゼン高原センター」。

バスから見える景色を眺めたりアトラクションを楽しんだりしながらバスはヒルゼン高原センターに到着しました。

昼食ではラム肉を食べ、その美味しさに感動。作品作りではコップ作りに至集中。お土産コーナー



日帰り旅行



学びながらあつとつという間に到着です。博物館

笠岡市立カブトガニ博物館

楽しい思い出とお土産を持って帰路へ。久しぶりの旅行でみんなの心も晴々でした。

(海見)

では生きたカブトガニを見たり、ミニシアターを鑑賞したりしました。博物館を一步出れば、そこは大きな恐竜が鎮座する公園です。気候も良く、みんな思い思いに散策しました。昼食の豪華な和食に舌鼓を打つた後、道の駅・笠岡ベイファームに向かいます。時間の関係で道の駅横のコースモス畑は見られませんが、シヨッピングを堪能しました。



土曜開所日



5月の土曜開所日は、ギターに合わせて楽器演奏をしたり、歌を歌ったりしましたが、今回は少少趣向を変えてリトミックを取り入れてみました。音楽が止まると職員が動物や昆虫を真似たポーズをします。それを見ながらご利用者も同じようにポーズをするというゲームです。ウサギや象、カマキリ、トンボに悪戦苦闘しながらも楽しんで取り組んでくれました。

(秋山)



さくらカフェ

「いらっしゃいませ。おいしいコーヒーはいかがですか?」「ミルクはいりますか?」「ラッキーもどうぞ。」

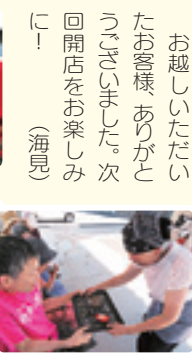
今年度初めての試みでさくら棟の女性たちがカフェを開きました。ちょっとおしゃべりをして、カフェエプロンとバンダナをつけて、かわいいカフェの店員さんに変身!アイスコーヒーにラッキーを添えてこぼさないようにゆっくりと運びます。最初は小さな声しか出なかった人も、徐々に慣れ、最後の方では大きな声で呼び込みまでできるようになりました。

普段、なかなか会う機会のないボブラのご利用者や新しい職員さんとの交流も楽しみの一つです。途中からはさくらのメンバーたちも来店してひとときを楽しみました。

用意していたコーヒーもあつという間に売り切れて30分ほどで閉店です。「次は私もしたい!」という声も聞かれ、大成功のカフェとなりました。

お越しいただいたお客様、ありがとうございました。次回店をお楽しみにも!

(海見)



花壇づくり

新年度、一時でも心穏やかになる場所があればとの思いで、朝顔・日野草・マリーゴールド・ナイトウなどの数種類の花苗を食堂前に植えました。見事にキレイな花が咲き、寮敷地内を散歩するご利用者が食堂前を通る事もあり四季を感じられる癒しの空間となっています。

(山内)



今年も猛暑でしたが、視覚からの涼しさとゴーヤの成長過程を毎日楽しみながらご利用者の方達と一緒にゴーヤのグリーンカーテンを栽培しました。通所の一部のご利用者は取れたこの大きく成長したゴーヤを持ち帰りホームで調理し美味しく食べました。コロナ禍でなかなか外出ができないご利用者にとつて季節ならではの風物詩となりました。

(山内)

ゴーヤのグリーンカーテン



いづみ寮夏まつり



日中は猛暑日が続
き、外に出ることもま
まならない毎日。日
差しも和らぎ心地の
良い風が吹いた夕暮
れの時間に「いづみ寮
夏まつり」が屋外にて開
催されました。焼き鳥、タ
コ焼きなどお祭りには欠
かせないメニューで満足
な顔。魚釣り、的当てのゲ
ームで笑い声とともに
大盛り上がり。日が落ちるとみんな花火
を観賞しました。短い時間でしたが夏のひ
とときを皆さん一緒に楽しむことができ
ました。

(二武)



いづみ寮大運動会



10月5日、ポプラ棟2階ホール・
南エントランスにて、いづみ寮大運
動会が開催されました。前日からご
利用者の皆さんは非常に楽しみに
されて



いたの



できました。
玉入れ、輪投げの
競技を行い、皆さん
大いに盛り上がり、
存分に身体を動かし
て楽しめました。

(横田)

で、多少寝
不足な方
もいらつ
しゃった
ようです
が、皆さ
ん怪我無
く参加す
ることが

お誕生日会食 (さくら棟)



さくら棟では、2ヶ月毎にご利用者
のお誕生日会食を開催しています。
お誕生日の主役のご利用者の食べ
たいメニューとお誕生日ケーキを召し
上がっていただいています。今年度は
お寿司、手作りサンドイッチやピザな
ど：リクエストは様々でした。歌が好
きなご利用者が率先し、お誕生日ソ
ングも披露してくださいました。



今年も歳を重ね、祝われる時も祝福
時も皆さんの生き生きとした表情でひ
ろくを過ごされます。職
員にとっても明るい気持ち
になれる
日です。

(河村)

縄田さん卓球全国大会 (地域支援課から)



令和4年10月29日〜31日に第22回
『全国障害者スポーツ大会』いちご
一会とちぎ大会』が開催され、卓球
競技に縄田聖矢さんが出場され見事
1位になり金メダルを勝ち取るこ
と

ことができました。新型コロナウイルス
の影響で思うように練習時間が確保
できない中での試合で不安もありま
したが、本番では今まで培った技術
と気持ちで相手を圧倒し勝ち上がる
ことができました。「練習ができてい
なくて不安だったけど、コートに入
ると自然と体が動き勝つことができ
てよかった。」と語ってくれました。

(内田)



庄内異動



山本恵理さん

9月からおかやま発達障害者支援センターで働くことになりました。ご利用者の皆様、職員の皆様に支えられ、充実した11年でした。またいつかいづみ寮に来させて頂けることを楽しみにしています。ありがとうございました。

庄内異動



高取双美恵さん

11月より療育医療センターへ異動になりました。3年半という短い間でしたが、貴重な経験を沢山させて頂き有難うございました。今まで培った経験を活かし、新しい職場で精進してまいります。今後とも宜しくお願い致します。

退職



家政員
堤 和子さん
10月31日退職

よろしくお願ひします



ポプラ棟
角木涼也さん
6月1日付け入所



ポプラ棟
木口久也さん
9月1日付け入所

お世話になりました

檜尾博先生を偲んで

施設長 秋山 哲生

季節は秋から初冬を迎えました。この度、檜尾博先生ご逝去の報告を皆様にかけて頂くことに、遅きに失したとお叱りを受けるかもわかりません。しかし永年に渡って社会福祉法人旭川荘に、いづみ寮に賜りましたご功績に対し何としましてもいづみ寮通信を通して感謝をお届けしたく、皆様にご報告いたします。

檜尾博先生はかねてから療養中であるとお聞きしておりました。私が訃報をお聞きしたのは昨年の12月中旬、しかし確たる情報ではなかった為心配しておりました。年が明け本年1月、ご家族から書面をもってお知らせ頂き事実を知る事となりました。生前の檜尾先生のご遺志、ご家族のご意志、そしてその頃コロ

令和4年度行事予定 (12月~3月)

- 12月23日 クリスマス会
- 12月29日~1月3日 日中活動特別体制
- 1月24日 節目を祝う会
- 2月20日~3月22日 いづみ寮芸術祭
- 3月22日 いづみ寮芸術祭表彰式 お別れ会

ナ第6波が急激に岡山県内に拡大し、ご家族にご連絡させて頂く事もご迷惑が掛かってはと控えさせていただきます。本年6月、やっとご家族にご連絡させて頂けることとなり、法人としても正式に弔問させて頂くことができました。私は2020年3月、檜尾先生が法人をお引きになる最後まで一番近くに居させて頂きました。檜尾先生から強い強いご意向もお聴きしておりました。それを守って参りました。檜尾先生がご逝去されて1年を迎えようとしています。先生、よろしいですね、皆様にお知らせして改めて永きに渡ってご指導賜りました者達を代表して申し上げます。ありがとうございます。心から感謝申し上げますと共にご冥福をお祈り申し上げます。



檜尾先生ご退任の日、ご利用者、幹部職員と共に